



順造選便り

お伝えしたいこといっぱい…の気持ちをこめて。

順造選ショップ

2020年 7月号

95号

無料配信(郵送)をご希望の方は

0120-103-712 受付時間 9時~18時

(土日祝除く)

FAX.06-6443-2025 24時間受付

<http://www.junzosen.com/>

〒550-0003 大阪市西区京町堀1丁目18-5

新型コロナウイルスの緊急事態宣言解除が5月後半から報じられ始めています。政府の初動は遅れ、自粛、自粛の掛け声だけで何も対応しない中で、個人も会社も医療機関もその他の多くの人たちが自主的に店を閉め、テレワークをし、いろんな行動を取り、感染防止に立ち向かつた姿を見て感動した人も多いのではないか?政府の罰則を伴う強制的な外出規制もなく、これだけのことを自主的にやり抜いた日本人の苦しみながらの行動力にまだまだ日本は大丈夫だと私はホッとしています。死者数も他国と比べて驚く程少なく、医療機関で働いている方々のご努力に頭が下がります。

大阪府知事の要請でビニールの雨合羽を集めて送つたり、フェイスガードを大阪の工場で作つてもらって市や病院に寄付したりなど細々としたことくらいしかできず、恥ずかしい限りでした。個人的にはできる限り在宅をし、「感染しない、感染させない」を実行したくらいです。なにはともあれ、他国のように政府から強制されることもなく、罰則もなく、自由な環境の中でこれだけのことができたということは世界でも珍しいことです。

これで二次感染を低く抑え込めることができれば万々歳ですがどうなるでしょう?

しかし、お店も会社も医療機関も個人も大きな大きな犠牲を払い、今から半年間は苦難の連続だと思いつつあります。やがて次々と新しい遅まきながら次々と新しいのが救いでしょうか。皆さんがウイルスに負けず元気に過ごされていくことをより祈念しています。



古代ギリシアの哲学者「エピクロス」は「このようないい言葉を残しています。

「亡くなった友人に對しては、悲嘆によってではなく、言葉を残しています。

洲之内徹は

「心に感動がなければ、物は見ないにひとしい」と書いています。

私も感動なき人生は死んだ人生だと思って生きてきました。しかし、私も含めて普通の人ができるものにも自然と感動できるということは非常に稀なことではないかと思います。

私の経験からしますと、初めは感動する努力をするというか、感動をつくっていくことから感動は生まれ、湧き出てくるものです。

きれいな花を見たら「キレイだなあ!」、「素晴らしいなあ!」と声を出し、自分に語りかける。

美味しいものを食べたら、「美味しい!」と声を出す。道端の小さな名も知らない雑草の花たちに出会ったら、「こんなアスファルトの裂け目の所によく頑張って咲いているなあ!」と声を上げてほめる。このように意識して感動し、声を出し、つくっていくことで、自然と感動している自分に出会うことができる。「感動こそが人生です」

感動したこと!



あなたに感動の一冊
本便り

改訂版
丹田呼吸健康法
調和息入門
村木弘昌

